

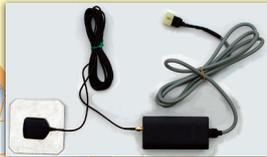
スター
星が導く

GPSナビライナー

EGL3000

GPS (グローバル・ポジショニング・システム)
を活用!

GPS(全地球測位システム)とは?.....
人工衛星(GPS衛星)からの電波を捉えて位置測定



◀ アンテナ・GPS受信機



『明るく、ハッキリ』視認性に優れたVFD表示器採用

Point 1 シンプルでわかりやすい経路誘導機能

トラクター上部に取り付けたアンテナからGPS位置情報を取り込んで、隣接した走行経路を誘導します。3~50mの範囲で作業幅の設定可能!
走行開始前に一度だけ「誘導幅」「旋回開始音」を設定するだけのかんたん操作です。
※散布量制御は備えておりません

Point 2 ブレークリターンシステム

肥料がなくなる等で作業を中断しなければいけない場合、中断する位置を記憶して再びその位置まで誘導します。

Point 3 シフトジョブシステム

重ね作業(2回作業)を行う場合、1回目の経路から1/2シフトした経路を誘導できます。

縦軸ワイドビータタイプの
マニユアスプレッダに最適!



大型マニユアスプレッダ(縦軸ワイドビータタイプ) TMS11000W



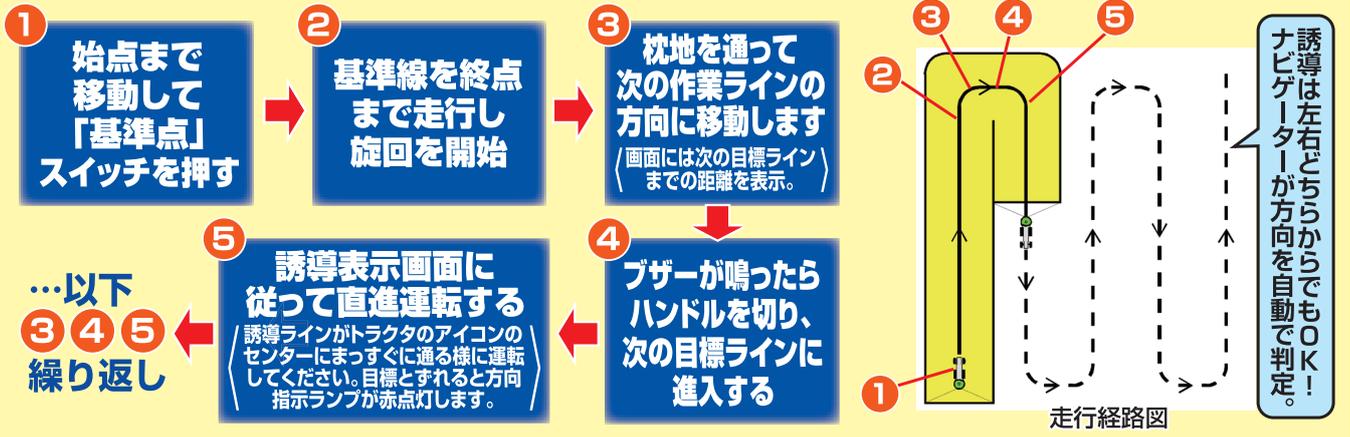
大型ジャイロテッダ TGT12010



スラリースプレッダ TSD16000DX

- ★適応作業機★
- 大型マニユアスプレッダ
 - スラリースプレッダ
 - 大型ハイドロマニユアスプレッダ
 - 大型ジャイロテッダ
 - ブロードキャスト
 - ブームスプレーヤ
 - バキュームカー
 - 水田ハロー
-etc

GPSナビライナーの使い方

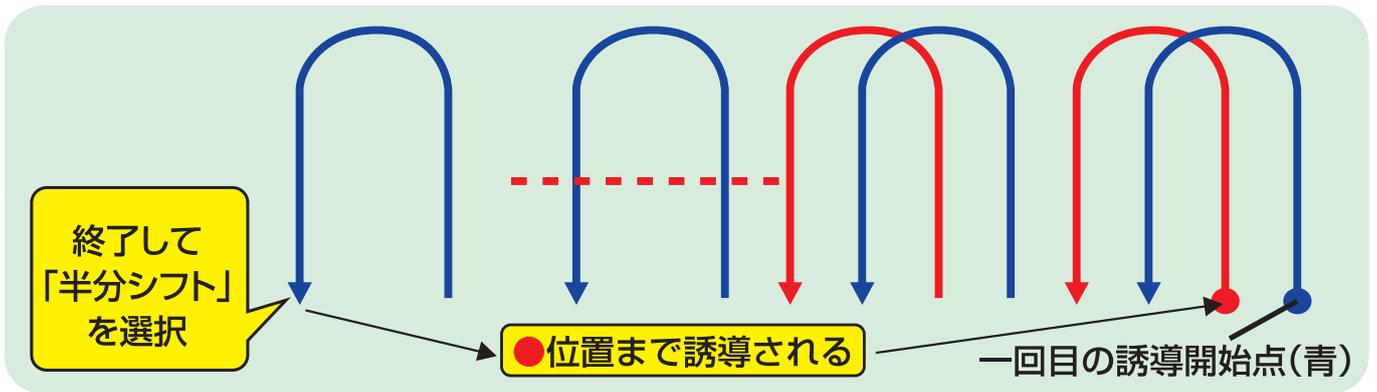


直進走行の途中で肥料が無くなった場合は「ブレークリターンシステム」 応用機能1

- ① 走行を停止し「基準点」スイッチを押す
- ② 枕地に向かって移動する
- ③ 一度枕地に出て、肥料の補充場所まで移動する→補充後、元のラインまで戻る
- ④ 誘導ラインに再進入し中断位置まで進む
→するとブザーが鳴り、自動で誘導が再開されます

重ね作業を行いたい場合は「シフトジョブシステム」 応用機能2

前回より誘導ラインを誘導幅の1/2だけシフトして、もう一度誘導走行します



※GPS受信環境について

- I 本製品はアメリカ合衆国のGPS衛星の発信する電波を受信することにより動作します。したがって、GPS衛星の電波が受信できない環境下では作動しませんのでご了承ください。
- II 本製品は受信状態が良好な場合は、誤差が約50cmの精度で動作します。
電源オン後に初期画面で「基準線始点設定」になった後、1～2分まって運転を開始すると、より精度が向上します。



安全についてのご注意

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前には、十分に点検・整備をおこなってください。

商品についてのご相談・ご意見は下記へご連絡ください。



ホームページは
こちらから



安全はSTARの願いです。

株式会社IHIアグリテック

千歳本社

〒066-8555 北海道千歳市上長都1061番地2
TEL 0123(26)1123 FAX 0123(26)2412

ホームページアドレス <http://www.ihico.jp/iat/>

*このカタログの写真・仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
2014.7作成 SU5A019B014